

# 第20回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成20年3月

応募者名：福岡市 都市整備局 香椎振興整備事務所

事業の名称：西鉄宮地岳線香椎駅周辺連続立体交差事業

実施都市名：福岡市

## 事業の目的

香椎駅周辺地区は、本市基本計画において東部副都心と位置づけられており、香椎操車場地区とあわせて2つの核による「あれい構造」の副都心形成を目指している。その中において、西鉄宮地岳線(現西鉄貝塚線)による地区の東西分断は、香椎駅周辺地区における総合的なまちづくりの妨げとなっていた。そこで、鉄道を高架化することにより、市街地の分断解消や踏切遮断による慢性的な交通渋滞の緩和を図るとともに、土地区画整理事業による基盤整備との一体的な整備を進め、東部副都心としての機能を強化することを目的として、1.31kmを高架化したものである。

## 事業概要

事業名:西鉄宮地岳線香椎駅周辺連続立体交差事業

地区名:西鉄宮地岳線地区

事業箇所:東区千早四丁目～東区香椎駅前二丁目

施工延長:1.31km

標準幅員:W=5.9m(単線高架、用地は複線確保)

総事業費:約97億円

事業期間:平成11年10月～平成19年3月

施工方法:東側仮線方式

踏切除却:5箇所(内歩行者専用2箇所)

交差道路:11箇所

(都計道6本,区画道路3本,その他2本)

横断河川:2箇所(香椎川,浜男川)

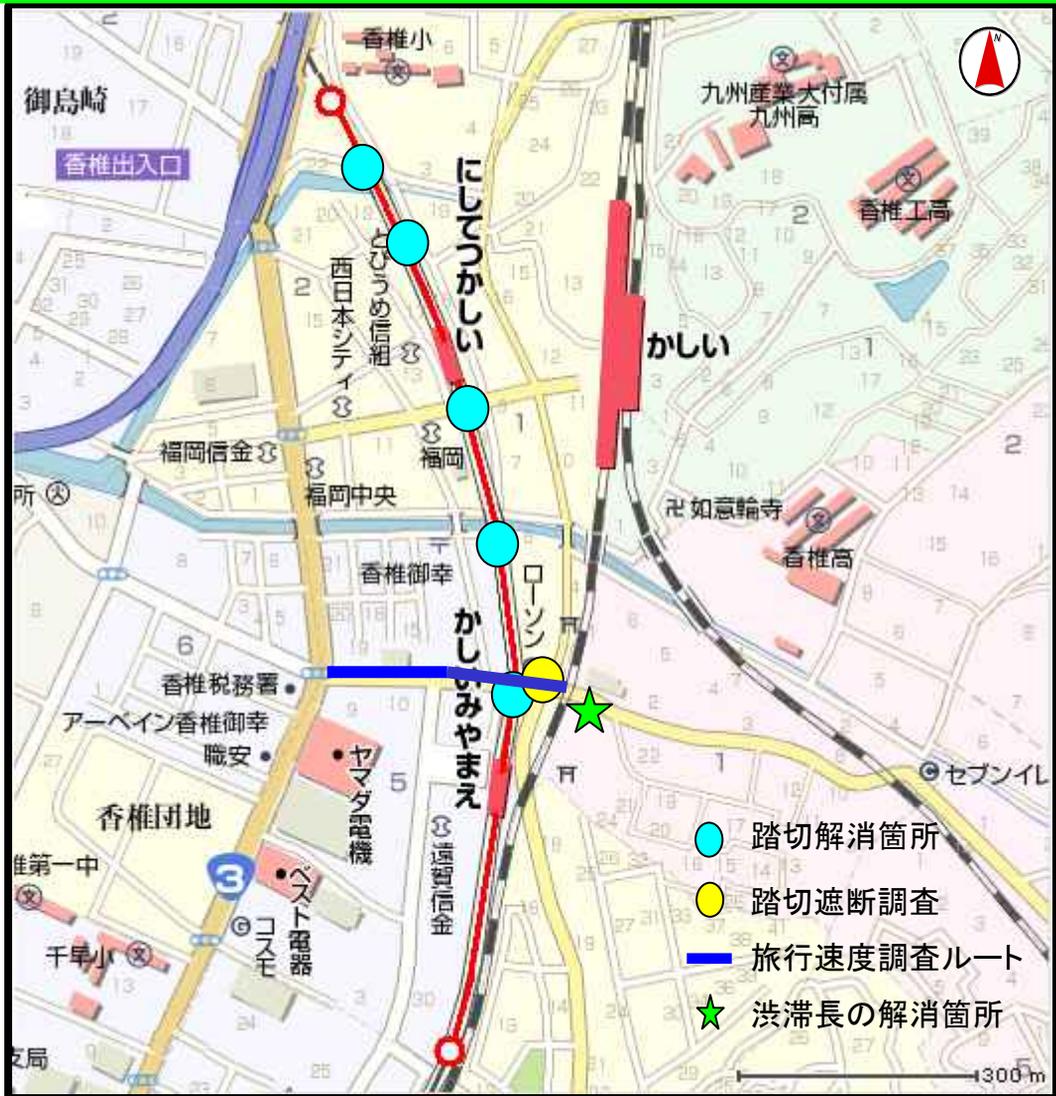
# 事業位置図



## 全体図(平面図・側面図・横断面図)



# 西鉄宮地岳線連続立体交差事業の 整備効果アピール資料



## ○事業概要

事業名: 西鉄宮地岳線連続立体交差事業  
 路線名: 西鉄貝塚線(旧西鉄宮地岳線)  
 事業箇所: 東区千早四丁目  
 ~ 東区香椎駅前二丁目  
 施工延長: 1.31Km  
 幅員: 5.9m(単線高架)  
 総事業費: 約97億円  
 事業期間: H11~H18年度

## ○各種事前・事後調査日

踏切解消前 平成17年11月29日  
 踏切解消後 平成18年10月17日

## ○踏切遮断調査結果

遮断回数 220回→0回  
 (JR勅使社道踏切と複合 396回→313回)  
 遮断時間 3.56時間→0.00時間  
 ( " 9.99時間→7.77時間)

## 「整備効果」

- 踏切解消 5箇所
- 渋滞長の解消  
 JR勅使社道踏切 183m⇒147m
- 旅行速度の向上  
 香椎宮前線 11.1Km/h⇒12.0Km/h  
 (朝ピーク時 10.0Km/h⇒12.0Km/h)



# 事業前写真

平成11年10月撮影



平成11年10月撮影



平成11年10月撮影



# 事業後写真

平成19年3月撮影



平成19年3月撮影



平成19年3月撮影



平成19年3月撮影



平成19年3月撮影

